

学会役員その他（学会申し合わせ事項）

1988年9月15日の創立総会で、役員その他について、つぎのように決定した。

1) 趣 旨

「学会」への名称変更により、いっそうの研究活動・親睦活動をはかる。

なお、当分の間は任意団体とするが、後日、登録団体へと努力する（創立時会員数 約60名）。

2) 英文名

Japan Corporate Social Accounting & Reporting Association

(J C S A & R A)

3) 役員その他

会長 青木脩

理事（関東側）

*小川洌・ *木下照嶽・ 中原章吉・ 真船洋之助

（関西側）

*飯田修三・ 上領英之・ 野村健太郎・ *山上達人

*印...常任理事

監事 飯岡透・ *早矢仕健司

幹事 向山敦夫・ *國部克彦

*印.....常任

☆ なお、黒澤清・阪本安一先生に顧問(名誉)としてご指導をお願いする。

4) 学会誌「社会関連会計研究」は、当分の間、ワープロ印刷で50ページ（200部）とする。

5) その他

学会創立記念事業として、「企業情報ディスクロージャー事典—社会関連会計の指針—」（中央経済社）を出版する。

☆ なお、「日本社会関連会計学会」の編集で、執筆者は全員、当学会会員。項目数は約100項目(中項目)で、1990年3月出版予定。主な項目(大項目)はつぎの通り。

【Ⅰ】企業と社会 【Ⅱ】企業情報の開示制度 【Ⅲ】外国の開示制度 【Ⅳ】社会関連情報の開示 【Ⅴ】各国の社会関連会計(学説・事例) 【Ⅵ】社会関連会計の諸領域と関係情報 【Ⅶ】社会関連情報と社会関連法規